

第7回全国書写書道伝統文化大会実施要項



1、構成

平成30年度全国年賀はがきコンクール
平成30年度全国学生書き初め展覧会



2、主催・後援

主催 一般社団法人日本書字文化協会

公益財団法人文字・活字文化推進機構

後援 (いずれも予定)

文部科学省 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全日本書写書道教育研究会 (全書研)

3、応募締め切り・審査結果発表

平成31年1月18日(金) 必着、同2月末審査結果発表

4、作品送付・連絡先

書文協本部(大会事務局) 〒164-0001 東京都中野区中野2-11-6 丸由ビル3階
TEL 03-6304-8212 FAX 03-6304-8213 E-mail info@syobunkyo.org

5、優秀作品冊子発表(ホームページで)、学校・地教委への顕彰依頼

冊子発表: 平成30年3月3日(日)

これに先立ち、優秀作品について応募者の在籍校、当該自治体あるいは地方教育委員会に顕彰依頼の連絡を行います。

6、大会役員

大会顧問

鈴木 勲 公益社団法人日本弘道会会長(元文化庁長官)

野口 芳宏 植草学園大学名誉教授

大会会長

大平 恵理 一般社団法人日本書字文化協会代表理事・会長

大会副会長

肥田 美代子 公益財団法人文字・活字文化推進機構理事長

運営委員長

渡邊 啓子 一般社団法人日本書字文化協会副会長・事務局長

7、出品規定

部門の課題ごとに参加でき、成績が決定されます

個別大会名	対象	部門		点数	用紙 (縦長使用)	署名
全国年賀はがき コンクール	幼児 ～ 一般	硬筆	指定	1点	応募清書用紙 または、 日本郵便はがき	<p>【幼児】 氏名（名前だけ でもよい）</p> <p>【小学生～中学生】 学年・氏名を小四、中二 のように書く。 漢数字使用。</p> <p>【高校～一般】 作品に応じて署名。 雅印のみは不可。</p>
学生書き初め 展覧会	幼児 ～ 大学	毛筆	指定	1点	幼～小2 半紙 小3～中3 八ッ切 高・大 半切	
			自由	同一文言 でも用紙 が違えば 3点	半紙 八ッ切 半切 地域指定用紙	

8、応募年賀はがき清書用紙、参考手本の発売

年賀はがきコンクールは、適正な審査のため、書文協本部が日本郵便はがきの紙質に近い応募年賀はがき清書用紙を製作しています。どちらかでご応募下さい。応募年賀はがき清書用紙は1枚13円。100枚以上は1枚10円に割引されます。参考手本は書き初め（毛筆、A3に縮小）は1枚100円、年賀はがきコンクール（硬筆実寸大）は1枚30円で販売します。上記＜団体参加（予定）申込書＞にてご請求下さい。毛筆手本は評価の観点とともにホームページで掲載用に縮小して公開されます。

9、園・学校応募 手本等無料特典

幼稚園、保育園、学校から応募される場合、応募者一人当たり応募年賀はがきコンクール清書用紙2枚、出品する該当学年の硬筆毛筆手本が無料提供されます。それを超えた部分は有料、全体の送料はご負担ください。参考手本は自由にダウンロードすることもできます。

10、出品料（消費税8%込み）

個別大会名	部門	団体出品・出品料		個人出品料
年賀はがき コンクール	硬筆 指定課題の部	幼・小・中	540 円	1,620 円 (学年に関わらず)
		高・大・一般	864 円	
学生書き初め 展覧会	毛筆 指定課題の部 自由課題の部	幼・小・中	648 円	
		高・大	918 円	

※団体応募は、複数人数で出品（参加）する指導者がいる場合を言います。結果連絡、賞状・賞品伝達等は指導者を通じて行います。出品・人数は、伝統文化大会全体の合計数です。

※**小数応募の加算金**：団体が応募する場合、出品料の支払い合計が3,000円に満たない場合は、1,000円をプラスしてください。例えば、年賀はがき中学以下4点2,160円、学生書き初め展の中学以下1点648円、合計2,808円の場合、総額は+1,000円で3,808円となります。手数料、送料を補うもので、一般的にとられている方法です。

11、出品にあたり

書文協では全国書字検定試験、ライセンス試験、全国書写書道大会、講習会等における**事前参加登録制**（詳細は別紙「事前登録制について」を参照）を実施しています。団体参加（予定）申込書（ホームページでダウンロード、あるいは書文協本部に請求）にて参加申し込みをしてください。次に個人別事前参加申込書を提出することで出品券が発行されます。作品に出品券を貼付して作品を一括書文協本部に送るだけなので、出品目録は不要となり、作業が大幅に省力化できます。

※すでに所属者一覧の確認を済まされている場合は登録用紙の提出は不要です。

出品券の貼り方は、年賀はがきコンクールは応募清書用紙の所定の欄に貼って出品してください。日本郵便はがきで応募する場合は、応募清書用紙の作品面上部2ヶ所にのり止めして下さい。書き初め展は、出品票（ダウンロード、あるいは請求）の所定の位置に貼ってください。出品票は、作品にべったりとはらず、作品からはがれない程度でOKです。

出品券のお名前の字体が賞状の名前印字の基となりますので内容をお確かめください。字体は希望に添えない場合があります。あらかじめご承知おきください。

12、手続き書類のダウンロード

手続き書類には＜団体参加（予定）申込書＞＜個人別事前参加登録用紙＞＜応募総括用紙＞＜応募明細用紙＞＜出品票＞があり、説明文書として＜事前参加登録制について＞がそれぞれ書文協ホームページにアップされています。

書文協ホームページのフロントページにある横タスクバーの右から2つ目の「大会」

にカーソルを当てると、各項目がスクロールされます。その中の伝統文化大会をクリックし、大会実施要項の最後に必要用紙のダウンロードコーナーがあります。現物をご希望の方は書文協本部に請求してください。

13、個人参加の場合

個人参加の場合も団体参加（予定）申込書にて手本・用紙等申し込んでいただきます。出品料は、10の表にある通り1点1,620円となります。諸連絡費がかさむためです。ご了承ください。

14、振込先

名義 一般社団法人日本書字文化協会

記号 00130-1-728113

15、賞

各コンクール共通（予定も含む）

<特別賞>

文部科学大臣賞▶名誉大賞▶大賞▶中央審査委員会賞▶日本書字文化協会会長賞、文字・活字文化推進機構理事長賞▶小・中・高校長会会長賞、全日本書写書道教育研究会会長賞▶中央審査委員長奨励賞▶日本書字文化協会賞、文字・活字文化推進機構賞▶全日本書写書道教育研究会賞▶教育特別奨励賞

<準特別賞>優秀特選ベスト10（一定の水準に達しないと10点以下となります）

<本賞>

特選▶金賞▶銀賞▶銅賞

<総合の部>伝統文化賞。そのグランプリは文部科学大臣賞。

15、賞状印字

全ての参加者に賞状が出ます。出品者の氏名は事務局でコンピュータ印字することが可能です。希望の団体は応募時に1人30円分の印字代を添えてお申し込みください。

16、表装、記念アルバム受付

毛筆作品は表装、硬筆作品はアルバム作成を受注しています。応募作品は原則として書文協に帰属しますが、作品化希望者は例外とするものです。記念アルバムは作品のほか賞状のレプリカ、本人の写真が貼られます。複数の作品化希望の場合は、2冊目からは複写作品となります。アルバムにはアルバム立てが付きます。表装には紙表装と本表装があります。価格、申込締め切り日などは、結果発表の際にお知らせします。

以上